

目次

PROFILE

ごあいさつ 1

経営方針

経営理念 2

中期経営計画「アクティブ NCB」 3

平成19年9月期業績ハイライト

損益の状況 4

自己資本比率の状況 4

不良債権の状況 5

地域の皆さまとともに

貸出金の状況 6

預金・預り資産の状況 7

決済サービスの状況 7

資産形成のサポート 7

地元企業への経営サポート 8

社会・文化貢献活動 9

トピックス 10

資料編 11

連結ベース 12

単体ベース 40

開示項目一覧 77

- 本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
- 計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。



西日本シティ銀行本店

PROFILE

(平成19年9月30日現在)

商号	株式会社 西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号
資本金	857億45百万円
店舗数	209か店
従業員数	4,278名
総資産	6兆6,269億円
預金・譲渡性預金残高	5兆9,322億円
貸出金残高	4兆5,569億円



シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客様・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー(個人や法人のお客様、株主、地域社会、行員など)を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性や輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。



ごあいさつ

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、平成19年9月期の当行の事業の概況や地域貢献への取り組み状況等をまとめた中間ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

当期の国内経済は、企業部門の好調さが個人消費の増加や雇用情勢の改善へと波及しており、昨年8月の米国のサブプライムローン問題を発端とした世界的な金融市場の混乱がみられたものの、引き続き回復基調を保ちつつ推移いたしました。

金融機関におきましては、各金融機関の拡大戦略や昨年10月の郵政民営化によるゆうちょ銀行の発足など、競争環境は激しさを増すなかで、経営の健全性を維持しつつ収益性を高め、信頼性の高い経営基盤を構築していくことが求められております。

このような経営環境のなか、当行は、引き続き効率性と健全性の向上に取り組み、財務体質の改善を進める一方、営業を重視した積極的な経営を加速させ、競争力・収益力を高めるための具体的施策を展開しております。

今後も、一段の経営の合理化と競争力・収益力の強化に努めるとともに、円滑な資金供給や質の高い金融サービスの提供を通じて、地域経済の発展に貢献し、お客さま、株主の皆さまから高く評価される地域金融機関を目指してまいります。

今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月

取締役頭取 **久保田勇夫**